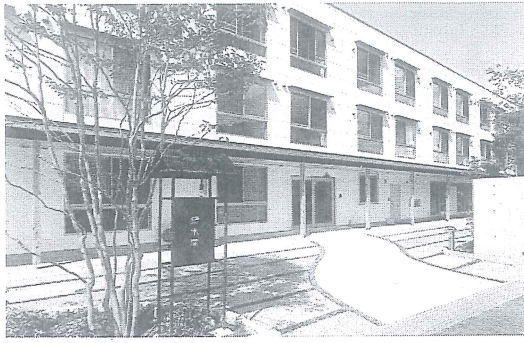




▲サービス付き高齢者住宅「銀木 鎌ヶ谷」の外観

5棟190室運営 サ付き、3年前に参入

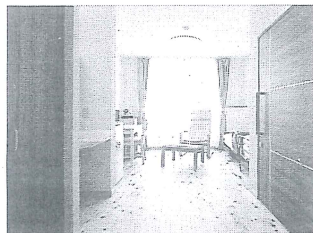
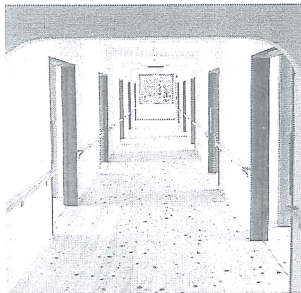
年間5棟ペースで開設

シルバーウッド
下河原忠道社長

高齢者住宅・施設向けの企画・設計及び躯体販売を行っているシルバーウッド（千葉県浦安市）は、3年前からサービス付き高齢者向け住宅（S・サ付き住宅）の運営を開始し、現在3棟のサ付き住宅と2棟のグループホームを運営。今後も年間5棟の開設ペースでサ付き住宅を積極展開していく。サービス付き高齢者向け住宅協会の理事でもある下河原忠道社長に、今後の戦略を聞いた。

— 高齢者住宅メーカーとして参入した時期は。
下河原 構造躯体メーカーとして、2006年より独自の「スチールパネル工法」による高齢者住宅・施設建築の提案を開始し、2011年より「銀木 鎌ヶ谷」ブランドにサ付き住宅運営に乗り出しました。1棟目のサ付き住宅「銀木 鎌ヶ谷（53室）」を2011年に開設後、翌年に2棟目のサ付き住宅「銀木 市川（40室）」を開設。家として安心して暮らせる住まいの提供を目指し、運営しています。

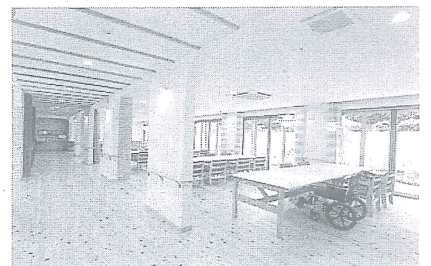
— 入居状況は。
下河原 5棟ともほぼ満室の状態です。地域のニーズに合わせた住まいづくりの好感を持っていただいています。例えば、「銀木 市川」は、「人暮らしの女性が住みやすいような家」をコンセプトに設計しました。入居者を優しく建物内にいざなえるよう工夫し、施設ではなく家であることを温かく主張したつもりです。また、このころケアと医療的ケアを重視したケア体制を整え、たとえ疾病を抱えていても、病院ではなく住み慣れた地域の「第2の我が家」を感じてほしいという思いで、無垢のフローリングが温かみのある室内を演出しています。



▲居る場所の価値

— 地域交流の場として活用する高齢者もいると聞きました。
下河原 認知症予防のために学習療法を取り入れています。そのスタッフとして地域の高齢者にボランティアで参加していただく方もいます。また、入居者の中には、自治体の依頼に応じ、公園などの清掃を受けている人もいます。今後も地域との交流を活性化させることで、入居者の要望と地域のニーズをマッチさせ、入居者に活躍の場を提供していきたいと考えています。

— 今後の展開は。
下河原 サ付き住宅については、今後も千葉県を中心とした首都圏で、ドミニオン方式にて年間5棟ペースで開設していきます。また、「鎌ヶ谷」や「市川」「薬園台」などを見学した事業者からは、「この建物と同じようなベックのものを建てたい」という依頼も多くなりました。建築部門と運営部門の両輪で高齢者住宅を増やし、24時間高齢者が安心して生活できる住まいの提供を目指していきます。



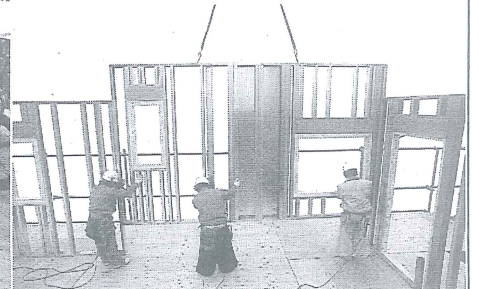
テーブル・イスは天然木を使用するなど、木の温もりを大切にしたい空気感を演出し、「第2の我が家」として安心して暮らせる住まいづくりを行っている。

多くの運営会社様、建設会社様に
スチールパネル工法が選ばれています。



建築費が高騰している今だからこそ。

たとえば、持て余している土地をもっと有効に使いたい。でも予算が思っていたよりも大きいとわかり、あらかじめいた場合や、ご提案できなかった場合でも、スチールパネル工法なら建物性能は従来構造そのまま、コストを抑えることができます。従来構造の平面図さえあれば、スチールパネル工法で設計が可能であるか、構造検討を無料で行っていますので、お気軽にご連絡ください。



特別養護老人ホームや障害者療養施設などの公共事業、入札案件にも活用可能です。様々な建設会社や設計事務所が従来構造では成し得なかったコスト削減を実現しています。

ただいま、現場視察会開催中!!

実際の現場をご覧いただけます。下記までお問合せ下さい。

千葉県鎌ヶ谷市 53室
サービス付き高齢者向け住宅埼玉県ふじみ野市 113室
サービス付き高齢者向け住宅埼玉県春日部市 67室
住宅型有料老人ホーム

株式会社シルバーウッド

0120-958-060
〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り1丁目2番11号

シルバーウッド Q 検索
http://www.silverwood.co.jp